



学校だよりNO30 令和4年12月 2日 児童数 485人

# 薫っ子 II



文責 校長 古川 次男

## 半日訪問がありました

11月29日(火)に、郡山市教育委員会より3名の先生方をお迎えし、「半日訪問」がありました。授業の様子については、ホームページでも紹介させていただきましたので、ご覧になられた方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

朝の登校の様子からご覧になり、「自分からあいさつができる子が多いですね。」と感心しておられました。ただ、送ってこられる車が集中する時の状況について、「交通事故がおきなければいいですね。」という心配の声を漏らしておりました。毎朝、登校指導をしていて感じるのですが、校門から南側の停車については、3台が限界かなと思います。それより多くなると、ワタベ文具店前の交差点にかかってしまうおそれがあります。また、児童を下ろした後にそこからUターンする車もあります。後続車が追突するおそれもありますので、Uターンする際には後方確認は十分にしていきたいと思います。

信号機のある交差点での児童の歩行についても、指摘していただきました。点滅信号になって、あわてて渡ってくる児童が見られたということです。交差点では安全を確認し、点滅信号では渡らないように指導していきたいと思いますので、お子様への声かけのご協力をお願いいたします。

1校時目は下学年を中心に、2校時目は上学年を中心に授業の様子を見ていただきました。1授業あたりわずか5分足らずの参観でしたが、参観後には以下のような的確なご指導をいただきました。

- 先生と児童の信頼関係がしっかりしている授業が多くみられた。
- 多くの学級で、タブレットを積極的かつ効果的に活用していた。
- ノートに書く文字がしっかりとしており、また先生の話もしっかりと聞き取るなど基本的な学習態度が身につけているので、学習が充実している。
- 掲示物や学習の進め方などに学年ごとの統一感があり、先生方のチームワークの良さが感じられた。
- 児童理解がしっかりとされ、個別に支援の必要な児童への意図的なかわりに時間を割いていた。
- 児童の学習への集中力が高く、教師の指示がきちんと通る授業が多かった。
- 子ども同士で学び合う姿が見られ、お互いに高め合っていた。
- 行動目標的な「めあて」が多く、「まとめ」との整合性を図ることができるよう「どうして～か?」「どのように～か。」「なぜ～か?」などの「めあて」を検討してみてもどうだろうか。



【授業に集中】



【タブレットを使って】



【きちんと話が聞けます】